



## おもな内容

主な議案の内容と質疑	2～6
第1回定例会の日程	3
一般質問	7～11
常任委員会の審査	12・13
本会議での討論	13
審議結果一覧	14・15
市議会のしくみ	16

## 袋公園桜まつり

桜の名所となっている袋公園で、恒例の桜まつりが開催されました。4月9日には、さまざまなイベントが行われ、桜の木の下でお茶会も開かれました。

旭市総合戦略をはじめとした諸施策を着実に推進し、本市の一体性の確立と均衡ある発展を目指す

平成28年度

一般会計予算282億7,000万円

予算総額は501億6,359万2,000円

第1回定例会のあらまし

平成28年第1回定例会が、3月1日から3月22日までの22日間の会期で開かれました。

この定例会には、平成28年度各会計予算、平成27年度の各会計補正予算、条例の制定・一部改正など48議案が市長より提出され、いずれも原案のとおり可決・承認・同意されました。

3月8・9日には一般質問が行われ、8人の議員が登壇し市政全般にわたる議論が展開されました。

また、最終日の22日には、議会運営委員会委員長から1件の発議案が提出され、全員賛成で原案のとおり可決されました。

主な議案の内容と質疑

当初予算

(平成28年度)

▼議案第1号

平成28年度旭市一般会計予算の議決について

予算規模は、歳入歳出それぞれ282億7,000万円、対前年度8億9,000万円、

3・3%の増です。

歳入の主なものは、地方交付税88億8,000万円、市税71億1,428万8,000円、国庫支出金28億6,549万7,000円、市債26億5,100万円、県支出金16億8,703万2,000円です。

歳出の主なものは、民生費90

億6,899万7,000円、衛生費40億9,171万8,000円、総務費32億6,606万6,000円、教育費23億9,921万3,000円、公債費28億9,972万7,000円、土木費30億8,390万3,000円です。

平成27年度当初予算と比較して8億9,000万円増えている要因は。(林晴道議員)

平成27年度は、実施した大型事業約15億円が完了した一方、平成28年度は、子育て支援施策をはじめとした人口減少対策事業や旭中央病院アクセス道整備、震災復興・津波避難道路、津波避難施設築山の整備、復興関連事業などがあり、予算額が増額しています。

また、旭中央病院の地方独立

答

平成27年度は、実施した大型事業約15億円が完了した

一方、平成28年度は、子育て支援施策をはじめとした人口減少対策事業や旭中央病院アクセス道整備、震災復興・津波避難道路、津波避難施設築山の整備、復興関連事業などがあり、予算額が増額しています。

行政法人化に伴う共済費負担金で約6億6,600万円などが新たに加わった結果、8億9,000万円の増となりました。

問

新庁舎整備に当たり調査・設計委託料の事業費に庁舎整備基金を充当させるとの説明がありました。平成27年度末の基金残高見込み額は。

(林晴道議員)



## 第1回定例会の日程

### 3月1日(火) (開会)

- 会議録署名議員の指名
- 会期の決定
- 議案の上程
- 施政方針並びに提案理由の説明
- 東総地区広域市町村圏事務組合議会議員の選挙
- 東総衛生組合議会議員の選挙
- 議案の補足説明

### 3月4日(金)

- 議案の質疑
- ◇ 追加日程
  - < 討論・採決 >
- 常任委員会へ議案・陳情を付託

### 3月8日(火)

- 市政に関する一般質問

### 3月9日(水)

- 市政に関する一般質問

### 3月14日(月)

- 建設経済常任委員会

### 3月16日(水)

- 文教福祉常任委員会

### 3月17日(木)

- 総務常任委員会

### 3月22日(火)

- 常任委員長の議案・陳情報告
- < 質疑・討論・採決 >

### ◇ 追加日程

- 発議案の上程
- 提案理由の説明
- < 質疑・討論・採決 >
- 閉会中の所管事務調査申出書の件
- 事務報告

### (閉会)



10階建ての旭中央病院医師マンション

**答** 27年度末の見込みは21億231万4,000円です。

**問** 認定こども園施設型給付事業について、認定こども園の内容は。(林晴道議員)

**答** 認定こども園は、幼稚園と保育所の両方の機能を持つため、保護者の就労状況が変わっても施設を変わることなく利用することができる施設です。

**問** 民間認可保育所施設の数と子ども的人数は。(林晴道議員)

**答** 市内の民間認可保育所は5か所で、合計の利用定員は510名、3月1日現在の児童数は、市内の児童が571名、市外からの受託が21名、合計592名です。

※保育所では例外的に、年度途中での利用希望者の増加により利用定員を超えて受け入れることが可能です。



整備予定のJR飯岡駅前駐輪場

**問** 街路維持管理費のJR飯岡駅の駐輪場整備工事の工事内容、整備面積、駐輪台数は。(林晴道議員)

**答** 台数は120台、面積は350平方メートル、舗装し区画線等を設け、利用していたらこうと考えています。

**問** 防犯対策事務費の防犯カメラ設置工事242万6,000円について、取り付け台数、取り付け場所は。(伊藤保議員)

**答** 設置台数は5台です。設置場所は、道の駅周辺の中央病院への東西線で2台、網戸の交差点から東総文化会館北側の交差点までの間で2台、それから学校周辺等の犯罪発生が懸念される場所で、現在旭署と協議中で1台を予定しています。

**問** 社会福祉総務費の生活困窮者自立支援事業の業務委託料について、生活困窮者は何人を想定しているのか。(伊藤保議員)

**答** 支援人数は、相談件数から想定し、50人と予定しています。

**問** 農業総務費の農村公園維持管理費について、農村公園



古城地区にある籾木農村公園

は何か所あるか。(伊藤保議員)

**答** 農村公園は、市内8か所です。東足洗農村公園、西足洗農村広場、谷町場のまる池広場、琴田のアグリポケットパーク、仁玉川沿いのアメニティ公園、清滝ため池公園、松沢農村公園、籾木農村公園です。

**問** 消防車両整備事業2億8,303万4,000円について、はしご車を購入するということだが、高層建物の救助はどのようにしているのか。(伊藤保議員)

**答** 旭市内で10階建て以上の建物は、旭中央病院医師マンション、旭中央病院本館及びかんぼの宿旭の計3棟です。

医師マンションは10階建てではしご車で対応可能です。病院本館は12階建てで高さ54メートルあり、5階まではしごを伸ばし、6階以上は、消防設備を活用し消火や救助活動に当たります。

かんぼの宿は10階建てで、高さが42メートルあり、はしご車は8階まで、9階以上は、屋外階段を活用します。



道の駅季楽里あさひ

**問** 普通財産管理費に樹木剪定等委託料85万3,000円

があり、庁舎管理費にも樹木剪定等委託料325万2,000円があります。一本化しないのか。

(高橋利彦議員)

**答** 事業別予算の中で分けていますが、日程、時期等が合えば一緒に発注することも考えていきたいと思えます。

**問** 企画事務費の計画策定支援業務委託料972万円の計画の内容は。

(高橋利彦議員)

**答** 旭市総合戦略の重点戦略として旭市生涯活躍のまち構想の具体化を図るため、計画地

や立地特性の調査、また医療関連として導入する機能や、民間企業の参入方法を含めた基本計画策定のため、かなり専門性が高く委託をするものです。

**問** 道の駅季楽里あさひは法人格を持った株式会社です。

道の駅季楽里あさひ管理費161万円のうち修繕料100万円以外の61万円は実質補助金ではないのか。

(高橋利彦議員)

**答** 修繕料を除いた61万円も、基本的には、設置者である旭市が負担すべき費用と考えています。建物の保険料や、道の駅に限らず市にお客さんが訪れ

て案内に用いるパンフレット等を作成してシテイセールズ、情報発信をしていきたいと考えています。

**問** 総務費の電子計算費予算で3億6,438万円が計上

されており、さらにその他の部署でも多くの電算の予算が計上されています。予算総額は。

(高橋利彦議員)

**答** 16課が電算経費を計上しています。16課の合計で5億4,953万円となります。

**問** 生活保護扶助費は8億2,300万円ですが、対象世帯数と人数、その平均月額、そして近年の受給者の推移は。

(高橋利彦議員)

**答** 世帯数は406世帯、人数が472人です。1人当たりの扶助費は年額で174万4,000円で、4年前と比較し20%増加しています。

**問** 看護学生入学支度金貸付事業について、目的と貸付条件、そして貸付額と対象人数は。

(高橋利彦議員)

**答** 看護師確保のため、将来、関の業務に従事しようとする看護学生に対し、養成施設(4年制大学)への入学に必要な資金



旭中央病院で働く看護師

の一部、40万円を貸し付けしているものです。

なお、養成施設を卒業した日から1年2月以内に看護師の免許を取得し、速やかに市内の医療機関において看護業務に従事し、当該従事期間が2年に達した場合には貸し付けの返還を免除するという制度です。28年度は880万円の予算を計上し、22件を見込んでいます。

**問** 風永川排水機場整備事業について、この場所はどこか

一般的には土地改良区などが管理していますが、これは市の管理なのか。

(高橋利彦議員)

**答** 匝瑳市の吉崎地先にあり、農地・住宅の排水対策、塩害防止、湛水防除事業としての

機能を持つ土地改良事業施設です。受益面積の多い旭市が千葉県から管理を委託され、整備を行っています。

※湛水防除事業  
自然排水が不能になるなど、排水条件が悪化した地域を対象として、排水機、排水樋門、排水路等の排水施設の整備を行う。



旭市で管理している風永川排水機場

**問** 中学校大規模改造事業について、エレベーターを設置するようになっていますが、その設置基準は。

(高橋利彦議員)

**答** エレベーターの設置は、法律でバリアフリー化の努力義務の対象として位置付けられ、文科科学省でも指針が策定されました。そのため、できる限り段差の解消や手すり、エレベー

ター、多目的トイレなどのバリアフリー化に取り組んでいるところですが。

**問** 長熊釣堀センターの使用料と、それに対する歳出の観光施設管理費の内容は。

(滑川公英議員)

**答** 長熊釣堀センターは、27年度末で指定管理期間が終了することから、指定管理者候補者を募集しましたが、応募がなく、平成28年度は市が管理運営を行うこととしたところです。

長熊釣堀センターに関する経費は、1,338万2,000円を計上し、歳入を、ここ数年の入場者を考慮して、1,033万4,000円と見込んだものです。



市の直営となった長熊釣堀センター

**問** 道路新設改良事務費のうち、蛇園南地区流末排水整備事業

業、飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業、南堀之内バイパス整備事業、震災復興・津波避難道路整備事業の平成28年度末の進捗の見込みは。

(米本弥一郎議員)

**答** 蛇園南地区流末排水整備事業は73・2%、飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業は工事費で49・9%、南堀之内バイパス整備事業は工事費で45・8%、震災復興・津波避難道路整備事業は、横根三川線で事業完了、椎名内西足洗線で用地取得26・6%を予定しています。

▼議案第2号

平成28年度旭市国民健康保険事業特別会計予算の議決について

事業勘定の予算規模は、歳入歳出それぞれ108億4,800万円、施設勘定の予算規模はそれぞれ9,200万円です。

歳入の主なものは、保険料24億318万1,000円、国庫支出金23億3,467万2,000円、前期高齢者交付金14億6,660万円です。

歳出の主なものは、保険給付費60億5,685万7,000円、後期高齢者支援金12億8,097万9,000円、介護納付金

5億8,393万5,000円です。

▼議案第3号

平成28年度旭市後期高齢者医療特別会計予算の議決について

予算規模は、歳入歳出それぞれ5億6,300万円です。

歳入の主なものは、保険料3億8,141万3,000円、一般会計繰入金1億7,340万8,000円です。

歳出の主なものは、広域連合納付金5億4,148万6,000円です。

▼議案第4号

平成28年度旭市介護保険事業特別会計予算の議決について

予算規模は、歳入歳出それぞれ47億3,400万円です。

歳入の主なものは、保険料9億6,273万3,000円、国庫支出金11億2,301万3,000円、支払基金交付金12億8,887万8,000円、県支出金6億8,954万9,000円、一般会計繰入金6億6,499万2,000円です。

歳出の主なものは、保険給付費45億694万2,000円、地域支援事業費1億5,036

万5,000円です。

▼議案第5号

平成28年度旭市下水道事業特別会計予算の議決について

予算規模は、歳入歳出それぞれ5億6,800万円です。

歳入の主なものは、分担金及び負担金2,115万円、使用料及び手数料9,363万5,000円、一般会計繰入金3億6,930万9,000円です。

歳出の主なものは、事業費1億9,979万8,000円、公債費2億9,860万9,000円です。

▼議案第6号

平成28年度旭市農業集落排水事業特別会計予算の議決について

予算規模は、歳入歳出それぞれ1億2,900万円です。

歳入の主なものは、使用料及び手数料1,743万4,000円、一般会計繰入金3,952万4,000円です。

歳出の主なものは、事業費9,885万3,000円、公債費1,911万4,000円です。

▼議案第7号

平成28年度旭市病院事業債管理

特別会計予算の議決について

旭中央病院の地方独立行政法人化に伴い、病院事業債の円滑な管理とその経理の適正化を図るため特別会計を設置したもので、予算規模は、歳入歳出それぞれ27億5,400万円です。

この会計は、医療機器の購入や施設整備費にかかる病院事業債と病院からの貸付金元利収入を歳入とし、病院への長期貸付金と病院事業債の元利償還金を歳出としました。

▼議案第8号

平成28年度旭市水道事業会計予算の議決について

業務の予定量で、給水件数を1万9,890件、年間給水量を579万4,964m<sup>3</sup>、収益的収入及び支出において、収入に15億5,772万6,000円、支出に14億4,262万1,000円を計上し、収益的収支差引1億1,510万5,000円を予定しました。

また、資本的収入及び支出については、収入に6億613万1,000円、支出に7億6,297万1,000円を計上し、収支不足額1億5,684万円は、過年度分損益勘定留保資金

等で補てんするものです。

## 補正予算

(平成27年度)

### ▼議案第9号

平成27年度旭市一般会計補正予算の議決について

歳入歳出にそれぞれ4億7,920万円を追加し、予算の総額を294億8,020万円とするものです。

歳入の主な内容は、地方交付税6億3,039万9,000円、国庫支出金1億5,927万2,000円、繰越金8,489万1,000円を増額し、繰入金3億4,861万5,000円を減額するものです。

歳出の主な内容は、庁舎整備基金積立金3億11万3,000円、東日本大震災復興交付金基金積立金2億1,303万2,000円などを増額し、年金生活者等支援臨時福祉給付金として、社会福祉総務費2億1,196万9,000円を増額するものです。

**問** 保育所費の保育士配置改善事業883万円はどのような事業なのか。(伊藤保議員)

**答** この事業は、民間保育所に

おいて保育士定数を超えて予備的に配置され、他の補助制度の対象とならない保育士の配置費用について、1名分に限り基準額の範囲で補助をするものです。

**問** 観光費の観光資源創出プロジェクトのモーション事業の内容は。

(伊藤保議員)

**答** 観光資源創出プロジェクトのモーション事業のうち、千葉県高速バス実証運行負担金197万5,000円は、千葉県が新たな観光需要を掘り起こすため、成田空港と県内各地を結ぶ高速バスの実証運行の負担金です。ルートは、成田空港を発着地として、匝瑳市、旭市、銚子市、香取市を循環する予定となっています。

次に、観光施設利用助成金107万3,000円は、高速バス実証運行と県内鉄道を利用できるフリー切符が首都圏で販売されることに伴い、旭市への来訪者を増やすため、この二つの事業を利用し旭市を訪れた方に対し、宿泊料や道の駅季楽里あさひでの買い物割引分について助成を行うものです。

### ▼議案第10号

平成27年度旭市国民健康保険事業特別会計補正予算の議決について

事業勘定の歳入歳出にそれぞれ5億1,220万円を増額、予算の総額を109億1,420万円とするものです。

歳入の主な内容は、一般会計繰入金に1億4,958万4,000円追加し、前年度繰越金として1億7,615万6,000円を計上するものです。

歳出の主な内容は、平成26年度分の療養給付費等負担金の精算に係る返還金として償還金8,002万3,000円を追加し、財政調整交付金として措置された108万円を中央病院に繰り出すものです。

**問** 財政調整基金繰入金に関して、当初予算で1億3,000万円、今回の補正で1億円、合計2億3,000万円の繰り入れとなっています。今年度末の基金残高は。(林晴道議員)

**答** 平成27年度末残高は3億2,955万4,000円と見込んでいます。

## 条例の制定・一部改正

▼議案第11号  
旭市行政不服審査条例の制定について

行政不服審査法の全部改正に伴い、新たに設置することとされた行政不服審査会の組織及び運営に関して、条例を制定するものです。

### ▼議案第12号

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

行政不服審査法の全部改正に伴い、異議申立てが廃止され審査請求に統一されること等について、関係する条例を一括して改正するものです。

### ▼議案第14号

総合病院国保旭中央病院の地方独立行政法人移行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

平成28年4月1日の旭中央病院の地方独立行政法人移行に伴い、関係する条例の改正及び廃止を行うものです。

### ▼議案第15号

地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院への職員の引継ぎに

関する条例の制定について

**問** この条例が制定されることにより、移行型地方独立行政法人の職員となりますが、新たな法人に職員が移行すること、現在と何か処遇に変化があるのか。(林晴道議員)

**答** 移行に際して、現在より悪くなるような制度設計はしませんでしたので、処遇が悪くなることはありません。

### ▼議案第32号

旭市児童遊園設置条例の一部を改正する条例の制定について

旭市江ヶ崎1098番地に設置されている江ヶ崎児童遊園及び旭市上永井1099番地に設置されている上永井児童遊園は、利用児童数の減少と遊具の老朽化に加え、地元からの要望もあることから、廃止するものです。

### ▼議案第33号

旭市出産祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について

少子化対策の一環として、出産祝金の支給対象を拡大し、第2子の出産を新たに加え、祝金10万円を支給するものです。

# 一般質問

市政に関する一般質問は3月8・9日の2日間行われ、8人の議員が登壇しました。  
主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

## 新庁舎建設

### 庁舎位置決定の 議決時期は

(滑川公英議員)

#### 問

地方自治法で地方公共団体の事務所の設定又は変更は、第4条に明記されています。

議員全員協議会で今後の工程表が提出されましたが、

#### 答

位置の変更議案は、建物が決まって、そこに建つという前提があって、予算措置をされたときというのが例として一番多いと思います。この位置の変更については、出す時期

表には位置決定の議案提出がどこにも見当たりません。都市計画の変更、県との協議が計画されています。一般感覚としては、建てる場所が決まってるからいろいろな行動を起こすのが常識だと思います。

を制約されているわけではありません。県と協議をしながら都市計画変更、都市公園の変更を進めるという段階で、工程表の中でいつというのが明示できない状況であったということでご理解いただければと思います。

※地方自治法第4条

第一項 地方公共団体は、その事務所の位置を定め又はこれを変更しようとするときは、条例でこれを定めなければならない。

第二項 前項の事務所の位置を定め又はこれを変更するに当たっては、住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署との関係等について適当な考慮を払わなければならない。

第三項 第一項の条例を制定し又は改廃しようとするときは、当該地方公共団体の議会において出席議員の三分の二以上の者の同意がなければならない。

### 情報を市民に 周知したか

(有田恵子議員)

#### 問

庁舎建設候補地について、パブリックコメントの前提となる情報を、市民に周知させたか。

#### 答

新庁舎建設にあたり市民への情報公開、意見募集のために2回のパブリック

## 一般質問の質問事項

発言議員と質問事項を紹介いたします。



滑川 公英  
議員

- 1 新市庁舎について
- 2 ふるさと納税について
- 3 行政改革について



米本 弥一郎  
議員

- 1 総合病院国保旭中央病院について
- 2 読書活動の推進について



有田 恵子  
議員

- 1 新庁舎整備について
- 2 飯岡中学校校舎改築外構工事の変更契約について



築後50年を経過した本庁舎

コメントを実施しました。また、ホームページ、広報あさひへの掲載、市役所や支所窓口では、いつでも旭市新庁舎建設基本構想等の資料を見ることができるよう状況になっていました。

## なぜ計画性のない公園をつくったのか

(高橋利彦議員)

### 問

文化の杜公園は平成3年に旭市基本計画で文化ゾーンとして位置付け、平成13年に事業認可を取得、合併直後の平成18年から毎年3億円の予算を使い、その総額は16億7,000万円、そして6年の歳月を費やして完成、利用が始まったのが平成24年。しかし、今庁舎候補地というなら、公園をなぜつくったのか。

### 答

庁舎候補地として今回計画している文化の杜公園約1ヘクタールについては、用地費、造成費、施設整備費として2億5,770万円、このうち、新庁舎建設で国費の返還が約1億1,800万円と算定して、その分を返還する前提で考えています。

文化の杜公園は、県営土地改

良事業が昭和53年に完了し、その後、東総文化会館、県立図書館ができる中で、この農地についても一部開発等が行われ、市としては、無秩序な開発が進まないよう、都市機能を確保するために文化ゾーンとして都市計画決定をして整備することになったものです。

## 財産

## 市有財産の処分と有効利用を

(滑川公英議員)

### 問

活用していない公共施設の屋根、土地等の有効利用について、何度も質問していますが、旭市は腰を上げようとはしません。旭市公共施設等総合管理計画骨子案の中で、「市民の貴重な財産の一つである公共施設等を次世代にしっかりと引き継ぐため、市民の皆様と共に考え全職員が一丸となって取り組んでまいります。」とあります。海上中跡地や農産物直売館など、前に進まない物件があるかと思えば、現庁舎の解体後の計画まで作っているという話

では矛盾しているのではないかと。第3次アクションプランの中で、土地については未利用地を含め積極的な売却を行うこととなっています。また、公共施設については進んでいないのが現状ですが、今後は、現在策定中の公共施設等総合管理計画で基本的な方針が示され、その方針に基づく施設類型ごとの個別計画を策定していきます。公共施設の財産の処分や有効利用については、この計画に基づいて行っていきたいと思います。



旧海上中跡地

## 旭中央病院

### 医師等への

### 市民税の課税は

(米本弥一郎議員)

### 問

医師の方は基本的には病院の敷地内にお住まいで、旭市に市民税を納めていただけではないかと思えます。税制をお伺いします。もし、旭市が課税できるということなら今後どのように取り組んでいくのかお伺いします。

### 答

地方税法294条では、市町村市民税の納税義務者については住民基本台帳に記載されている者と定められています。ただし、住民税の課税根拠となる住所とは、生活の本拠地とされており、住民基本台帳に記載されていない人であっても、生活の本拠を持つと市町村が認定したときは、市町村市民税を課税することができます。

市としては今後旭中央病院の協力を得て、住所的の確な把握に努めて適正な課税を行っていきたいと考えています。



伊藤 保 議員

- 1 火災について
- 2 消防車の更新について
- 3 B型肝炎ワクチンの定期接種化について
- 4 特定入居者介護サービスについて
- 5 公共料金について
- 6 人口減少対策について



伊藤 房代 議員

- 1 18歳選挙制度について
- 2 医療費の無料化について
- 3 防犯カメラの設置について
- 4 公共の車のドライブレコーダー等について
- 5 ドクターカーの導入について



高橋 利彦 議員

- 1 文化の杜公園への新庁舎建設について
- 2 中央病院について



旭中央病院外観

## ほかの市町村も 財政負担を

(高橋利彦議員)

**問** 旭中央病院は市外から患者が7割来ているわけですから。今回独立行政法人化に当たって他市町村に入ってもらうという検討をしなかったのか。

他市町村の分も旭市が面倒を見ている中で、なぜその対応をしなかったのかお尋ねします。

**答** 独立行政法人化の提言の中で、取りあえずは旭

市の設置した独立行政法人化を目指し、将来は、周りと一緒に独立行政法人に移行という手法もあるのではないかと話

があったと聞いています。ただ、現実的には、今どこの自治体も自分のところの病院経営で手いっぱいの中で、共同出資者になるところまで話が至らなかつたのかなと考えています。

## 生涯学習

### 読書の推進を

(米本弥一郎議員)

**問** 市内の読み聞かせボランティアの団体及び人数と活動内容をお伺いします。また、読み聞かせボランティアの育成、支援はどのようにされているのか。

**答** 現在読み聞かせボランティアについては16団体

あり、小学校12校、中学校1団体、公民館において2団体が活動しており、約170名が活動しています。小・中学校では主に朝の読書活動の時間帯を中心に、月に1回から2回程度、公民館においても月1回程度活動していただいております。

支援策については、ボランティア活動に必要な大型絵本や紙芝居等を団体へ貸し出して



海上公民館での読み聞かせの様子

## 契約

### 追加工事を実施した理由は

(有田恵子議員)

**問** 飯岡中学校校舎改築外構工事の変更契約について、湧水対策として重要なウエルポイント等の追加工事を議会が承

います。また、ボランティア同士の交流、意見交換の場としてボランティア連絡会議や読書ボランティア養成講座などを開催しています。

認する前に、なぜ実施したのか。

**答** 変更契約については、主要な構造物の工事が完了

し、工事の変更金額がまとまったのが平成27年8月となったため、9月議会に提案しました。

また、設計変更に伴う契約変更の手続きは、県のガイドラインでは、「軽微な設計に伴うものは工期の末に行うことをもって足りるものとする」と記載さ



太田 将範  
議員

- 1 T P P(環太平洋経済連携協定)交渉について
- 2 環境行政について
- 3 介護保険について



高橋 秀典  
議員

- 1 区・自治会の加入状況について
- 2 地域防災について
- 3 空き店舗の活用促進について
- 4 地方独立行政法人総合病院 国保旭中央病院について



昨年度完成した飯岡中学校



旭市保健センター

れていますので、ガイドラインに沿って行いました。

※ウエルポイントとは  
地下水位が高く、施工が困難な工事現場において地下水位を低下させる工法。

## 健康

### B型肝炎ウイルス 予防ワクチンの 内容は

(伊藤保議員)

#### 問

B型肝炎ウイルス予防ワクチンの定期接種が、平成28年10月から実施されること  
が決まりました。外国と比べる

#### 答

開始時期が平成28年10月、疾病の分類はA類疾病、定期接種開始時における対象者は、平成28年4月以降に出生した者、標準的な接種期間は、生後2か月に達した時から生後8か月に達するまでに3回接種するという形になります。

## 選挙

### 高校生に 投票の周知を

(伊藤房代議員)

#### 問

青年たちが政治に関心を持ち、投票に行こうという意欲を持たせるようにする必要があると思います。広報やホームページ等でも周知徹底を図ってはどうかと思います。また、旭市の高校、企業等ではどのように取り組んでいるのか。

#### 答

若年層への主権者教育の一環として子ども議会の開催や、選挙啓発として、希望する学校には投票箱、記載台など選挙備品の貸し出しも行っていきます。企業等に対しての状況



学校への貸し出し可能な投票箱と記載台

は、市として把握できていませんが、広報、その他さまざまな手段を通じて啓発していきたいと考えています。

## 防犯

### 袋公園に 防犯カメラの設置を

(伊藤房代議員)

#### 問

袋公園のトイレ付近に防犯カメラの設置をとの市民の声が出ています。いつもごみが捨てられ、不法投棄が絶えません。防犯面と環境面からみれば防犯カメラの設置ができません。



旭駅前設置されている防犯カメラ

いか。

#### 答

トイレの中でもかなり迷惑行為があります。防犯カメラは迷惑行為の抑止に効果があるということで、公園利用者の理解が得られるよう、設置場所、設置方法について他市の例も参考に研究させていただきたいと思えます。

## 防災

### 自主防災組織の 育成を

(高橋秀典議員)

#### 問

旭市地域防災計画では、「自助、共助、公助の基本原則に基づいて、市民、事業者、市、自治会、自主防災組織等の責務と役割を明らかにした上で連携していくことが不可欠である」としています。自主防災組織の育成について市の取り組みをお伺いします。

#### 答

平成26年度から旭市自主防災組織補助金交付要綱を施行し、地域住民が必要な防災資機材等を利用して初期消火や、避難誘導、救護等の活動を行うため設備費用を助成してい



市内で結成された自主防災組織が行う研修会の様子

ます。現在、干潟小学校区において自主防災組織の結成準備を進めており、市でも協力しているところとあります。新年度予算におきましては、自主防災組織推進用パンフレットの作成を予定しております。今後も防災関係機関等と連携し、自主防災組織の育成や運営に向けて、できる限りのサポートを図っていききたいと思っております。

## TPP

### 意見書に対する市長の考えは

(太田将範議員)

## 問

平成22年12月議会で要望があり、国に提出する意見書にはTPP交渉参加に反対するというところで明記されています。何のために旭市議会で議決が行われたのかと感じられます。市長、その辺いかがでしょうか。

## 答

意見書、要望書はきちっと上げています。国は、各地域から上がってきているものを十分考慮しながら交渉に当たったと思います。このTPP交渉はやはり国の問題であり、我々地方自治体は意見書と要望書を上げるしかできないという思いでいるところとあります。これから審議入りをするわけですので、国会審議を十分注視しながら対応をとっていききたいと思っております。



市の基幹産業である農業

## 介護保険

### 事業の準備状況は

(太田将範議員)

## 問

介護保険は、今後要支援1と2の方々が市の行政の中に入ってきます。どのような事業計画をしているのか。

## 答

旭市においては平成28年3月1日から総合事業を開始し、これにより要支援1と2の方が市の介護保険事業として扱われることになりました。市の主催する事業としては、訪問介護と通所介護が総合事業の介護予防・生活支援事業へ移行しました。なお、平成28年4月からは現行サービスに加え、緩和した基準による新たな通所型サービス事業を2事業所で実施する予定となっています。事業の対象者数ですが、平成27年12月末現在、要支援1と2の認定者数は417人で、そのうち介護予防サービス利用者は283人、さらに介護予防・生活支援サービス事業へ移行する訪問介護、通所介護の利用者は176人となっています。

## 被災者支援

### 火災の後始末に助成を

(伊藤保議員)

## 問

焼け跡の処分は、被災者にとって大きな負担となります。業者に依頼する資金がない方は、資金のめどが付くまでそのまま放置してしまいます。焼け跡がそのままになっている状況は、近所の住民の不安、また景観を損なうものですので、公的な助成ができないか伺います。

## 答

現在、火災の後始末に公的な助成はないのが現状です。火災の後始末については、建物、土地等は財産として所有者の責任において対応していただくことが基本になっています。一般住宅の焼け残りになる火災残渣については、今後研究が必要と考えています。

## 問

消防団員の募集については各地域が主体的に実施しているわけですが、だいぶ苦戦しているのが現状であり、市として募集支援を求める声も多々聞かれます。どのようにお考えをお伺いします。

## 答

団員募集に対する旭市としての支援は、現在のところございませんが、消防団活動の意欲向上、入団者の増加及び退団者の抑制等につなげるため、市内の事業所等に協力を求め、消防団サポート店制度などの導入を考えています。内容は、消防団を応援したいという店舗を事前に募り、その趣旨に賛同していただいた店舗などに、消防団員やその家族である証明をするにより、各店舗独自のサービスを受けることができる制度です。その他として、団員報酬の増額や消防訓練期間の調整などの考えがございます。

## 消防団

### 団員の募集支援を



消防団協力事業所へ配布される表示証

# 常任委員会の審査

## 建設経済常任委員会

3月14日(月) 午前10時～  
9議案の審査

建設経済常任委員会審査の様子



### 議案第1号

平成28年度旭市一般会計予算の議決についてのうち本委員会所管事項について

### 問

避難道路整備事業について、2つの路線の内訳は？

### 答

横根三川線が6億3,543万1,000円、椎名内西足洗線が1億2,434万円を予定している。

### 問

農地・水保全管理事業の負担金補助及び交付金の内容は？

### 答

農道の草刈や水路の保全管理等を実施した市内9地区の団体に対し、補助金が交付される。

## 審査の結果

委員会付託の9議案について、全員賛成で、原案のとおり可決

## 文教福祉常任委員会

3月16日(水) 午前10時～  
13議案の審査

文教福祉常任委員会審査の様子



### 議案第1号

平成28年度旭市一般会計予算の議決についてのうち本委員会所管事項について

### 問

不法投棄防止活動事業について、事業内容とその効果は？

### 答

26名の不法投棄監視員に各地区のパトロールをお願いしている。また、シルバー人材センターに週4回のパトロールを委託しており、過去3年間で不法投棄の件数は減少傾向にある。

### 問

文化振興基金の現状とこれから先の見込みは？

### 答

27年度末の基金残高を550万円あまりと見込み、28年度末の基金残高を130万円あまりと見込んでいる。

### 議案第33号

旭市出産祝金支給条例の一部を改正する条例の制

## 総務常任委員会

3月17日(木) 午前10時～  
28議案の審査

委員会終了後、道の駅季楽里あさひを視察



### 議案第1号

平成28年度旭市一般会計予算の議決についてのうち本委員会所管事項について

### 問

出会いの場創出事業について、現在までの事業効果は？

### 答

年10回ほどの婚活イベント等を実施しており、平成27年度の婚姻数は10名で、累計で76名の結婚報告を受けている。

### 問

寄附金について、ふるさと応援寄附金以外の項目を廃目とした理由は？

### 答

ふるさと応援寄附条例の区分により、全部の項目を受けることができる。また、寄附者が寄附金の使途を指定することも可能である。

## 審査の結果

議案第1号、議案第40号は賛成多数、その他の26議案については、全員賛成で、それぞれ、原案のとおり可決

# 本会議での討論

3月22日の本会議において、平成28年度旭市一般会計予算に対する討論がありましたので要約して掲載します。

## 《反対討論》

一般会計予算主要事業の中の新庁舎建設事業と中学校大規模改修事業に反対します。

新庁舎建設事業については、庁舎が文化の杜公園に移ると、旭市が今までに負担した費用、またこれから負担するであろう造成費用等約2億6,000万円が無駄になり、血税が失われてしまいます。

地方自治法第4条によれば、庁舎の位置決定には、議会の3分の2の賛成が必要です。建設場所が決定しないのに、文化の杜公園を移転先と既成事実化し、議会が速やかに文化の杜公園と議決せよと催促しているのではないのか。

中学校大規模改修事業については、第一中学校にエレベーターの設置工事が予算化されています。これは、障害者生徒のためとお聞きしておりますが、一中と二中の直線距離は1キロもなく、28年度は障害者生徒はいないとも聞いています。財政事情が先々悪化するのを分かっているときに、なぜ利用効率の悪い箱物に投資するのか。これでは行政改革推進課を創設した理念が泣きます。

## 《賛成討論》

提案された平成28年度当初予算は、災害復興に関する事業に加え、旭市総合戦略に掲げる目標達成のための重要施策である人口減少対策に関する事業を最優先課題とした予算編成がなされています。

新庁舎については、住民生活へのサービス向上と行政機能の向上を図るための機能集約、また防災面からも早期の整備が望まれるところで、現実には位置決定されていないが、今回の予算は機能や規模を検討するための基本となる計画を策定するものであり、重要かつ必要なプロセスであります。

教育面において文部科学省の補助金を使用し、障害のある子どもも健常者と同じように学校生活を送れるよう、バリアフリーを目的とした第一中学校へのエレベーター設置や、安全で快適な教育環境づくりを進めて、現代社会の要請でもある公共施設のバリアフリー化対策にも応えようとしています。

平成28年度では合併算定替による普通交付税の段階的な減額の初年度でありながら、一般財政調整基金を取り崩さず予算編成を行ったことは評価に値します。

陳情第1号

TPP交渉に関する陳情について

## 意見

TPPへの参加については、国の政策として総合的に判断し、決定したものであり、地方議会が判断することは望ましいことではない。

## 審査の結果

賛成者はなく、不採択

定について

## 問

市内における直近の第3子出産祝金の支給状況は？

## 答

平成27年度は、89名が支給対象となっている。

## 審査の結果

委員会付託の13議案について、全員賛成で、可決  
委員会の審査終了後、飯岡中学校新校舎を視察

## 新しい 一部事務組合等議会議員が 決まりました

### ●東総地区広域市町村圏事務組合議員

平野忠作  
滑川公英  
景山岩三郎

### ●東総衛生組合議員

飯嶋正利  
米本弥一郎  
林晴道

### ●東総広域水道企業団議員

平野忠作

### ●千葉県後期高齢者医療広域連合議員

伊藤房代

議案番号	件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
			林 晴道	高橋 秀典	米本 弥一郎	有田 惠子	宮内 保	磯本 繁	飯嶋 正利	宮澤 芳雄	太田 将範	伊藤 和雄	島田 保	平野 忠作	伊藤 房代	林 七巳	向後 悦世	景山 岩三郎	滑川 公英	木内 欽市	佐久間 茂樹	林 俊介	高橋 利彦	林 正一郎
26	旭市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例附則第5項の規定によりなおその効力を有するものとされる旧旭市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	旭市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	旭市非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	旭市証人等に対する費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	旭市東日本大震災復興交付金基金条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	旭市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	旭市児童遊園設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	旭市出産祝金支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	旭市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	旭市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	旭市交通安全対策会議条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	旭市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	旭市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	旭市総合計画審議会条例を廃止する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	旭市学校建設基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	旭市農業委員会の選挙による委員の定数等に関する条例を廃止する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43	専決処分の承認について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44	和解及び損害賠償の額を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45	和解及び損害賠償の額を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○
48	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案																								
1	旭市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情																								
1	T P P交渉に関する陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

# 平成28年第1回定例会 審議結果一覧

○=賛成 ×=反対 退=退席 議=議長 ※議長は採決に加わりません。

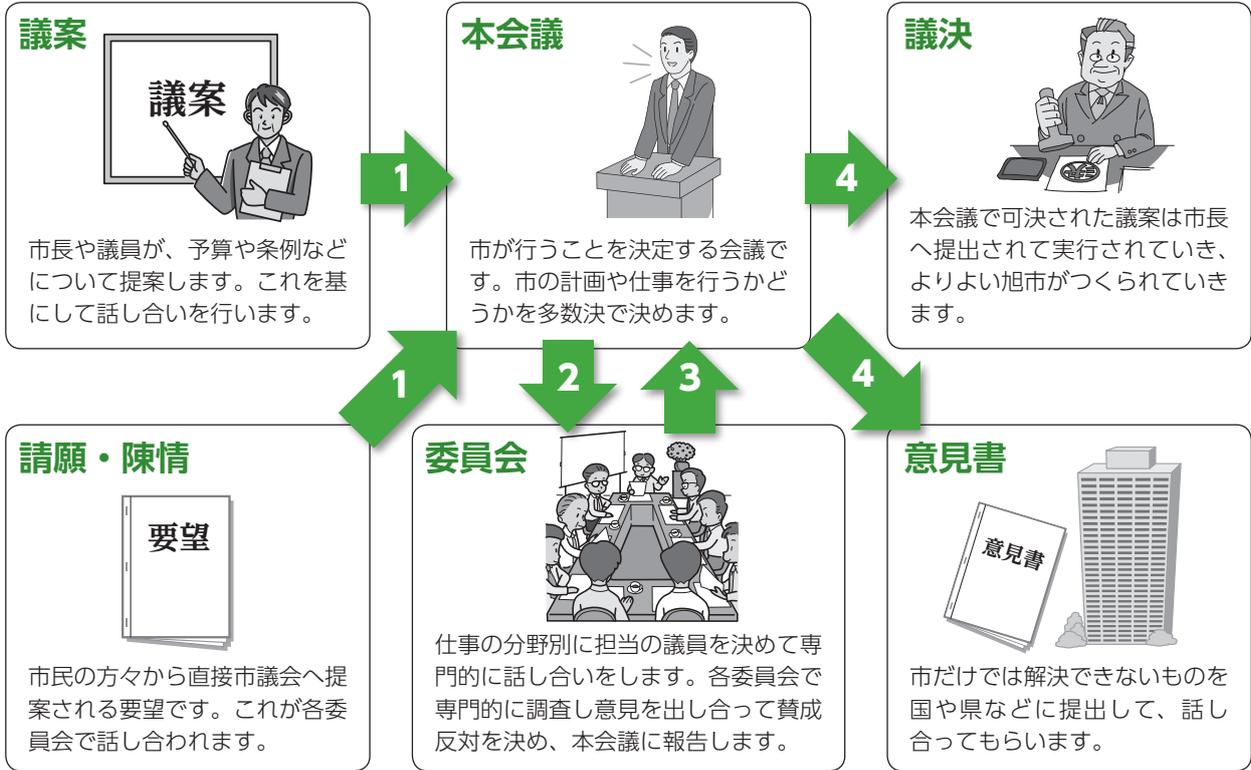
議案番号	件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
			林晴道	高橋秀典	米本弥一郎	有田恵子	宮内保	磯本繁	飯嶋正利	宮澤芳雄	太田将範	伊藤保	島田和雄	平野忠作	伊藤房代	林七巳	向後悦世	景山岩三郎	滑川公英	木内欽市	佐久間茂樹	林俊介	高橋利彦	林正一郎	
市長提出議案																									
1	平成28年度旭市一般会計予算の議決について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	議	○	×	×	○	×	×	○	○	×	○
2	平成28年度旭市国民健康保険事業特別会計予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3	平成28年度旭市後期高齢者医療特別会計予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
4	平成28年度旭市介護保険事業特別会計予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	平成28年度旭市下水道事業特別会計予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
6	平成28年度旭市農業集落排水事業特別会計予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7	平成28年度旭市病院事業債管理特別会計予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8	平成28年度旭市水道事業会計予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
9	平成27年度旭市一般会計補正予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
10	平成27年度旭市国民健康保険事業特別会計補正予算の議決について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
11	旭市行政不服審査会条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
12	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
13	旭市職員の退職管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
14	総合病院国保旭中央病院の地方独立行政法人移行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
15	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院への職員の引継ぎに関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院に係る重要な財産を定める条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17	旭市病院事業債管理特別会計条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
18	旭市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
19	旭市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
20	旭市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
21	旭市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
22	旭市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
23	旭市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
24	旭市議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
25	旭市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

# 市議会のしくみ

## 市議会とは……

市議会は、選挙で選ばれた議員が市民の代表となって市長や行政と話し合いをするところです。例えば、市の予算や仕事の方針を決め、行政の仕事が正しく行われているか調査し、意見を述べます。市議会は、通常3月、6月、9月、12月の年4回開かれ、これを定例会と呼んでいます。必要があれば臨時会が開かれます。

## 市議会の流れ



## 議会を傍聴しませんか

第2回定例会が6月8日(水)から行われます。

議会開会中は、議会を傍聴することができます。希望される方は、市役所3階までおいでください。

なお、市役所本庁と各支所ロビー、海上・干潟公民館、飯岡福祉センター、総合体育館のテレビで、本会議の様子が放映しています。また、市ホームページでは議会ライブ中継及び議事録の公開をしています。

さらに、議会録画中継(本会議)も日程終了後のおおむね7日程度で視聴することができしますので、ぜひご利用ください。

詳しくは議会事務局へ

☎ 62・5304  
FAX 62・5384

## 編集後記

平成28年第1回定例会において、本年度の当初予算が成立し、新年度がスタートしました。今年は暖冬の影響か桜前線が各地方によっては1週間から10日くらい早く北上して、袋公園桜まつりも心配しましたが、満開の状態で開催することができました。

また、4月7・8日には、各小・中学校の入学式が挙行されました。毎年のように思うことは生徒数の減少であり、昭和24年ころの団塊の世代と比較すると、約2割の生徒数であります。少子高齢化とはいえ、今後が心配されます。議会だよりは、議会の動きを的確に発信し、市民の皆様と議会をつなぐパイプ役として、市民に親しまれる議会だよりのできるよう努めてまいります。

(副委員長・宮内 保)

旭市議会だより編集委員会

委員長 高橋 秀典  
副委員長 宮内 保  
委員 米本 弥一郎  
委員 林 晴道